



学校だより

2020年9月23日
No.6
射水市立堀岡小学校
校長 佐藤 静香

一足早く8月20日にスタートした2学期も早1か月が過ぎました。8月から9月の前半は大変な猛暑が続きました。教室では排煙窓を開けたり出入口の戸や窓の開け具合を調節したりして換気に努めつつ、エアコンの冷気を生かし扇風機や天井扇を回して温度を調節するなど、熱中症対策と新型コロナウイルス感染症拡大防止のための換気とを両立させるための工夫を重ねました。9月も後半を迎え、このごろは暑さもずいぶんと和らぎました。子供たちは教室に吹き込む風の心地よさを感じながら学校生活を送っています。

いよいよ「実りの秋」が始まります。まだまだこれから新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、3密を避けたり手洗いやマスクの着用等対策を続けたりすることになりそうですが、できないことや制限されることばかりに目を向けず、今できることに目を向け、工夫を楽しみながら乗り切っていきたいものです。

子供たちの健やかな成長を願い、今後も教職員一同力を合わせて取り組んでいきたいと思いません。温かいご支援、ご協力のほどよろしくお願いします。



新湊大橋と夕焼け

朝の読み聞かせスタート 8月27日(木) ~

例年堀岡小学校では、朝読書の時間に地域のボランティアの皆さんによる本の読み聞かせをしていただいています。今年度は臨時休校が続くなど、コロナ禍の影響で開始が見送られていましたが、皆さんのご厚意より、2学期から再開することになりました。8月27日(木)をスタートに毎木曜日、子供たちはこの時間を心待ちにしています。温かな語り口や息遣い、テレビとは違う人と人との触れ合いを感じながら、子供たちは食い入るようにお話の世界に引き込まれていました。



紙芝居も面白い!

シェークアウト訓練 9月1日(火) 避難訓練 9月8日(火)

9月1日(火)10:00に放送で地震の効果音を流し、机の下にもぐるなどして全校一斉にシェークアウト訓練を行いました。事前・事後の指導では、とっさにどのような行動をとれば命を守ることができるのかや避難所での過ごし方等のお話をしました。その際、非常食の乾パン缶をお渡ししました。ご家庭でも防災の備えを確認するなど、機会を捉えてご家族で話し合ってみてください。また、8日(火)には清掃中に起きた火災を想定して、避難訓練を行いました。授業中と異なりリーダーを中心に子供たちだけで避難しました。グラウンドに避難した子供たちは、どの顔も真剣そのもの。自分の命は自分で守るとともに友達や年少者を気遣った避難についても考え、体験できました。今後、休み時間等の抜打ち訓練も検討していきたいと思っています。

チームタイムの除草9月9日(水) PTA 除草剤散布・草刈り9月13日(日)

9日(水)のチームタイムには、「自分たちの学校を自分たちできれいにしよう」と縦割り班でグラウンドの除草を行いました。短い時間にもかかわらず、6年生を中心にてきぱきと草を集め、夏の間にも育った雑草がどんどん減っていきました。やっぱり集団の力は素晴らしいです。6年生は、一輪車で集めた草を始末するなど最後まで活動を見届け、リーダーとしての自覚が育っているのを感じました。



草って強いなあ。

また、13日(日)には、雨が降ったり止んだりのあいにくのお天気にもかかわらず、早朝からPTAの執行部、保健・体育委員会のみなさんによる除草剤の散布と築山の草刈をしていただきました。これからの季節、子供たちは築山やグラウンドで思い切り駆け回ったり、遊んだりして気持ちよく活動することができます。休日でもあり、お忙しいご予定を割いてのご協力、心より感謝申し上げます。

学校評議員会 9月16日(水)

9月16日(水)に第2回学校評議員会を開催しました。学校側から1学期末の学校評価アンケートを基に、2学期の取組の方向性や今後の学校行事等について説明した後、評議員の皆様からのご意見等を伺いました。新型コロナウイルス感染症の影響で例年とは異なることの多い学校生活ですが、評議員の皆様からは、教職員への労いの言葉をいただくなど励ましてくださったことにも感謝いたします。子供たちが毎日元気に登校しているのも、地域や保護者の皆様のご理解・ご支援のおかげです。地域に開かれた学校づくりに向けて、今後も忌憚のないご意見をお聞かせくださるようお願いいたします。

第1学期学校評価アンケート 貴重なご意見・ご協力ありがとうございました

保護者の皆様におかれましては、第1学期の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。本年度の重点目標(アクションプラン)に対する結果をご報告いたします。

学び合う子供の「1日1回以上は、自分の考えを友達に伝える」は、昨年度(手を挙げて1日1回以上は発言する)の結果を基に、挙手以外での意見交換も伝え合う活動としてみ直しました。おおむね目標を達成しているとはいえ、これからも自らの考えや思いを積極的に発信するとともに他の考えや意見もしっかりと聞く、インプットとアウトプットを意識した授業づくりに努めてまいります。認め励まし合う子供の「目を合わせて、自分から元気に挨拶をする」においては、子供の自己評価と教職員の捉えに差が見受けられます。教職員が率先してモデルを示すなどして「自分から」や「元気に」をさらに意識させていきたいと考えています。鍛え合う子供の「『みんなでチャレンジ3015』の達成を目指し、毎日運動する」では、達成だけではなく運動の習慣化に向けて取組を継続していきたいと思っております。

他の項目やご意見等につきましては、別紙をご覧ください。今後もこれらのアンケートや学校評議員会でのご意見を踏まえ、同じく子供たちの成長を願う立場から全教職員で改善を図り、よりよい支援に取り組んでいきたいと思っております。今後ともご理解、ご協力をお願いします。

アクションプラン(児童の具体的な行動目標)		達成度		※参考(アンケートや教職員評価より)	
		月	児童	保護者	教職員
〈確かな学力〉 学び合う子供	1日1回以上は、自分の考えを友達に伝える【目標値 80%】	前年度末 7月	66% 80%	— —	56% 91%
〈豊かな心〉 認め励まし合う子供	目を合わせて、自分から元気に挨拶をする【目標値 80%】	前年度末 7月	79% 88%	83% 88%	78% 64%
〈健やかな体〉 鍛え合う子供	「みんなでチャレンジ3015」の達成を目指し、毎日運動する【目標値 85%】	前年度末 7月	86% 96%	84% 88%	89% 91%

短い夏休みにもかかわらず、自由研究や工作、手芸等に挑戦したお子さんの作品をコリドールで展示しました。5年生の松下達輝さんが昨年度に引き続き挑戦した「ダンゴムシのひみつパート2」は市の科学作品展で研究努力賞を受賞しました。自分なりにいろいろと工夫し研究を続け、様々な発見や感動があったことと思います。きっと充実した夏休みを過ごすことができたのではないのでしょうか。

感動といえば、堀岡小からは素晴らしい景色をたくさん見ることができます。先日夕方のグラウンドいっぱいにかかった大きな虹も実に見事でした。また表の写真は新湊大橋と夕焼けです。黄金色の雲と青い空のコントラストが美しく、カラーでお見せできないのが残念です。まだまだ堀岡にはたくさんの素敵があるはず。子供たちにも、我がふるさとのよさをどんどん見付けていってほしいと思っています。